

平成26年6月2日	
資料提供	
担当課	競技力向上推進課
担当者	植田
電話	073-441-3691



2015 紀の国 わがやま 国体  
第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆

2015 紀の国 わがやま 大会  
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆



# Team Wakayama News

【第10号：平成26年6月2日発行】

## 自転車競技のアジア選手権で入賞！！

### 窪木選手（和歌山県教育庁）と布居選手（県立和歌山北高校3年）

5月21日（水）～6月1日（日）カザフスタンで開催された自転車の第34回アジア選手権大会において、昨年の東京国体成年男子個人ロード・レースで優勝した窪木一茂選手（和歌山県教育庁）が日本チーム（4人）のメンバーとして4kmチームパーシュート種目に出場し第4位に入賞、同種目の日本記録を更新しました。窪木選手は、個人でもポイントレースで第6位、ロードタイムトライアルで第9位に入っています。

また、昨年の東京国体少年男子スプリントで第5位に入賞した布居翼選手（県立和歌山北高校3年）は、同じ日程で開催された第21回アジアジュニア選手権大会に出場し、チームスプリントで第5位に入賞、個人ではケイリンで第9位と健闘しました。



【左上】4kmチームパーシュートで日本記録を更新した窪木選手（先頭から2番目）

【左下】チームスプリントで5位に入賞した布居選手（右端）

【右】ポイントレースで6位に入賞した窪木選手（中央）

#### 【窪木一茂選手のコメント】

今年のアジア選手権では、メダルを獲ることはできず本当に残念でした。しかし、4kmチームパーシュートにおいて日本記録を更新できたのでJAPANチームの進歩はあったと思います。

気持ちを切り替えて次のレースに挑みます！！

#### 【布居翼選手のコメント】

アジア選手権大会に出場させていただき、すごくいい経験になり、刺激になりました。

この経験をいかして日本の大会でも活躍したいです。